

# タマカイメン

*Tethya japonica* Sollas

## 硬海綿目タマカイメン科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

### 選定理由

本種は1963年に九十九湾越坂で採集され日本海沿岸では初記録として記載された。その後の調査でも九十九湾内及び湾口だけで見ついている。

### 形態

外形は球状または卵円形、高さ16mm、径14mm、生時は赤黄色。小さな乳様突起があるように見える。

### 国内分布

九十九湾内及び湾口。

### 県内分布

九十九湾内及び湾口。

### 生息地の条件

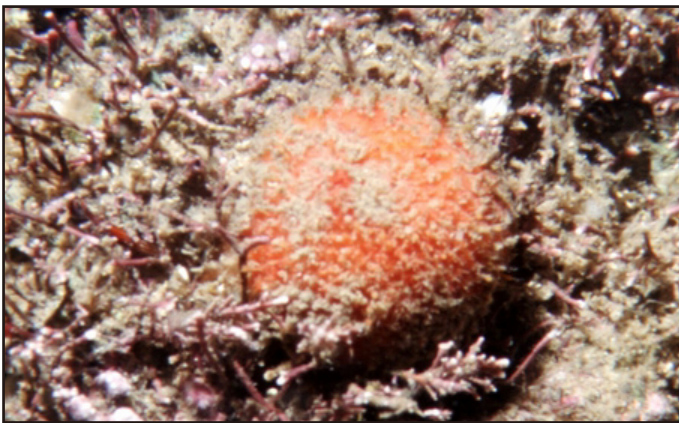
九十九湾では波当たりの少ない比較的浅い岩盤上または転石上に多く生息している。

### 生存の危機

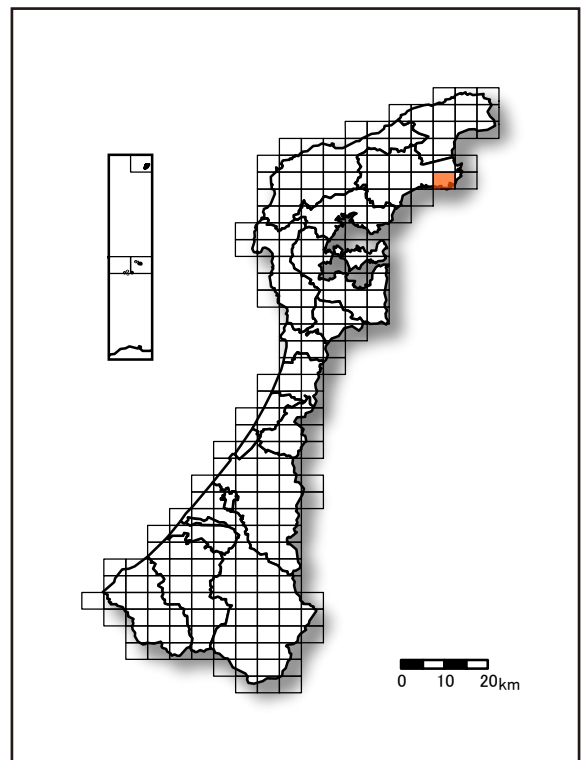
現在の所、県内他地域では確認していないが、浅海に生息し、固着種であるため護岸工事などがあると壊滅のおそれがある。

### 参考文献

谷田専治. 1964. 能登九十九湾沿岸の海綿(金沢大学能登臨海実験所年報, 第4巻).



写真提供者: 又多政博



県内の分布